

人と森が仲良くなって、すてきな未来につながってゆく。

mamori

ま も り

Spring 2008 [vol.002]

特集 私が育てる山のチカラ

県内11施設の割引クーポン付
家族で楽しめる山の施設

本川の風に誘われて
親子で遊ぼう、緑の遊び場

土佐の森から「刻屋」と
木のある暮らし

甫喜ヶ峰で遊び上手
緑の中のシエスタ

ホテルに木のおもちゃにグッズなど
12の読者プレゼント

森からの贈り物

Siesta in the forest.

緑の中のシエスタ

だれでも行ける、だれでも楽しめる山へ



高知市中心部から車で約1時間のところにある甫喜ヶ峰森林公園。標高は370から610m。北には四国連峰、南には高知平野・香長平野から太平洋を一望できる絶好の場所。102ヘクタールの県有林に遊歩道やキャンプ場、森林に関する本などが揃う展示館がある。

同園は平成14年に、年齢や障害の有無に関わらず誰にでも使いやすい全国初のユニバーサルデザインの森林公園として生まれ変わった。園内にある4本の遊歩道は、ゆったりとした道幅で脱輪防止の柵があり、足下には木のチップが敷き詰められたユニバーサルレイブを採用している。車椅子やベビーカーも安心。また、山の頂上までのびる車道から遊歩道にできることが、リフトを付けて糞の後始末をすればペット同伴での入園もできるなど、誰でも気軽に山の散策を楽しめるようになっている。

「あの人と一緒に…」「あの子連れて…」誰を誘おうか楽しみにさせる山。あなたは誰と訪れますか？

問い合わせ／高知県立甫喜ヶ峰森林公園 (Tel. 0887・57・9007)



人と森が仲良くなって、すてきな未来につながってゆく。

mamori
ま も り

高知県森林部木の文化推進室
〒780-0850 高知市丸ノ内1丁目7番52号
Tel.088・821・4586 Fax. 088・821・4576
E-Mail. 030401@ken.pref.kochi.lg.jp
http://www.pref.kochi.jp

生き生きここの森 ~デジ森ドットコム~
ここの森や山に関する情報をいち早く知りたいという方に、イベントや体験などの話題を紹介しています。
http://www.digi-mori.com

森林環境税は、県民みんなが負担することで森とのかかわりを認識し、森を守っていかうという森林保全を目的とする高知県独自の税制度です。県民税に年額500円を上乗せするもので、個人、法人ともにご負担いただいています。

発行日/2008年2月 制作・編集/クリケット「季刊高知」編集部 with ゴーゴデザイン studio.ZONE V

この冊子は再生紙を使用し、大豆油インクで印刷しています。



特集 私が育てる山のチカラ



「間伐」は山に囲まれた高知県と、そこに暮らす私たちにとって欠かせないもの。高知県産材を使う意味はなに？とても大切なことだから、知ることからはじめましょう。



四万十ドラマ

流行にのった商品ではなく、自分たちがいいと思ったものを商品化していく『四万十ドラマ』。SHIMANTO HINOKI BATH (600円)は小さな角材をお風呂のまわりに置くだけで、まるでヒノキ風呂のようにイイ香り!



井筒屋

※写真は40ピース

別注家具の会社である『井筒屋』。家具職人の技術が最大限に活かされたヒノキのつみ木・ウッドキューブ (30ピース8,900円〜)は、寸法を正確に作成されており、バランスよく高く積み重ねることができる。「高知のおみやげ品」としても評判が高いそう。



土佐龍

国内はもとより海外でも販売を行う『土佐龍』には四万十ヒノキを使った商品が揃う。スタンド付きまな板 (S1,260円・M1,575円)はスタンドを回して垂直に立てることができるので、水切れが良く収納も便利。ヒノキの天然の抗菌・抗カビ効果もあり。



家具工房ポレポレ

土佐ヒノキの間伐材やヤマザクラの端材を利用し、柿渋を塗って作られたお箸。「ゆめのかけ箸プロジェクト」としてMy箸を広げる活動も行っている。手作り箸袋とセットで1,500円 (イニシャルの焼き印サービスも有)。売り上げの一部は広葉樹の苗購入にあてられる。



あひる工房

「間伐材で木製品をつくることは、山で木を育てている人たちに恩返ししていることなんです」と語るのは『あひる工房』の代表・野中さん。ままごと遊び用の流し台は、両側から遊べるように設計。

アリス工芸



高岡郡四万十町で暮らす矢島さんが営む『アリス工芸』では、地元の間伐材を積極的に商品化している。人気のつみ木 (1,000円)はさまざまな形とやさしい木の香りで子どもの創造性を育てる。

池川木材工業



自社山林、自社工場で一貫生産を行う池川木材工業。ヒノキのすのこ生産が全国トップクラスの同社は新商品の開発にも力を注ぐ。イチオシは隠さずに見せる収納として、プリントを施した木箱 (S3,200円・M4,200円)

エコアス馬路村



2006年のグッドデザイン賞を受賞した「MONACCA」は、馬路村産やなせ杉を薄くスライスして何層にも重ね合わせてできたバッグ。革製品のように使い込んでいけばいくほど味が出てくる。monacca bag-maru (プレーン/プレーンピンクエッジ29,400円)

湖畔土佐



大きなコマの中にあるコマを開けると、文房具とさらに小さなコマが現れる。

このように組み立てて回す。うまくいけば1分以上回り続ける。

「コマを昔遊びではなく、現代の遊びにしたい」と語る『湖畔土佐』の代表・谷さん。一見丸い木の板だが、フタを開けると組み立て式のコマが次々と出てくる! こまのじゅんじゅん (15,750円)。子どもだけでなく団塊の世代にも人気。特許出願済み。

よく耳にする
間伐材ってなに?

山のために私たちができること。一番簡単なことは「山に興味をもつ」ということです。山の仕組みを知って、山のことを考える。日常のなかでそのことを思い出すきっかけとして、高知県産材を使った木製品を使ってみるのはいかがでしょうか?

間伐材によって運び出された木を利用した木材を「間伐材」といいます。高知県内には県産の木材を使ってさまざまな木製品をつくる会社や工房が多数ありますが、そこでも間伐材を使った商品が次々と誕生しています。

使いながら、楽しみながら山を育てる方法があります。
日本では長い歴史の中で暮らしと森林が深くかかわってきました。森林から伐り出された木材を無駄なく利用し、また植え手入れをしながら育てるといった木の文化を育み、循環する資源である木材を活用しながら森林を次世代に引き継いできたのです。しかし今、伐られた木が放置されたり、間伐をしない山がたかさんあります。それは結果として山の崩壊や、土壌の流出による川や海の生態系に影響がでるなど、森林の荒廃は県民の生活環境の問題となっています。

私たちが山の現状や水源かん養など公益的機能を知ることからスタートとすれば、どうして間伐が必要になるのかも見えてきます。それが第歩であり、スタートです。具体的な行動として、私たちが山に入って間伐作業をすることは、とても大変なことかもしれませんが、それよりも、高知県産材で作られた生活用品を使うこと、その気持ちを持ち続けることは、簡単にできるのではないのでしょうか。少し探ただけでも、間伐材を使った木製品はこんなにも多彩! 使いながら、楽しみながら、あなたも高知県の山を育てていきましょう。



四万十ドラマ
高岡郡四万十町十和川口62-9
TEL 0880-28-5527
http://shimanto-tennen.com

井筒屋
高知市朝倉丙2137-2
TEL 088-844-1891
http://www.iizutsu-ya.com

土佐龍
須崎市浦の内東分2830
TEL 0889-49-0111
http://www.tosaryu.com

家具工房ポレポレ
幡多郡黒潮町馬荷2826-4
TEL 0880-43-0503
http://heartlife.hp.infoseek.co.jp/hash.htm

あひる工房
高知市神田2402-5
TEL 088-833-7568

アリス工芸
高岡郡四万十町茅吹手79
TEL 0880-28-5599

池川木材工業
吾川郡仁淀川町土居甲775-1
TEL 0889-34-2015
http://www.ikemoku.co.jp

エコアス馬路村
安芸郡馬路村馬路1464-3
TEL 0887-44-2535
http://www.ecoasu.co.jp

湖畔土佐
高知市一宮しなね1-1-3
TEL 088-826-5225

問い合わせ

間伐と森の力は、 パートナーなのです。

間伐は良質の木材生産に欠かせない作業ですが、それ以上に「森林機能を回復させる」という大切な役割があります。まさしく森と人はパートナーなのです。

- ①山の崩壊を防ぐ力があります。
間伐することで下草や低層木が育ち、雨による土砂流出や山地災害を防ぎます。
- ②山は緑のダム!保水力を持ちます。
森林が育つことで水源のかん養機能が高まり、美しい水、キレイな水につながります。
- ③生きものに優しい場所です。
下草や低層木があることで野生鳥獣保護にもなり、生物の多様性を向上します。
- ④CO₂を吸収するのが森林です。
地球温暖化の原因とされている二酸化炭素(CO₂)の吸収源が森林。木が生長することで環境に役立ちます。



スギやヒノキの生長は約40〜50年でピークを迎えるといわれています。私たちが暮らす

間伐に、 私たちの森林環境税が 使われています。

木と木の間にゆとりをもたせ、林内に太陽の光が十分に届くように間引いていくのが「間伐」です。ただやみくもに木を伐っていくのではなく、山や木の状況に合わせて「どのような木を伐っていくか?」「どれくらいの密度にするか?」「どれくらいの量を伐るか?」などを考えて作業がされています。

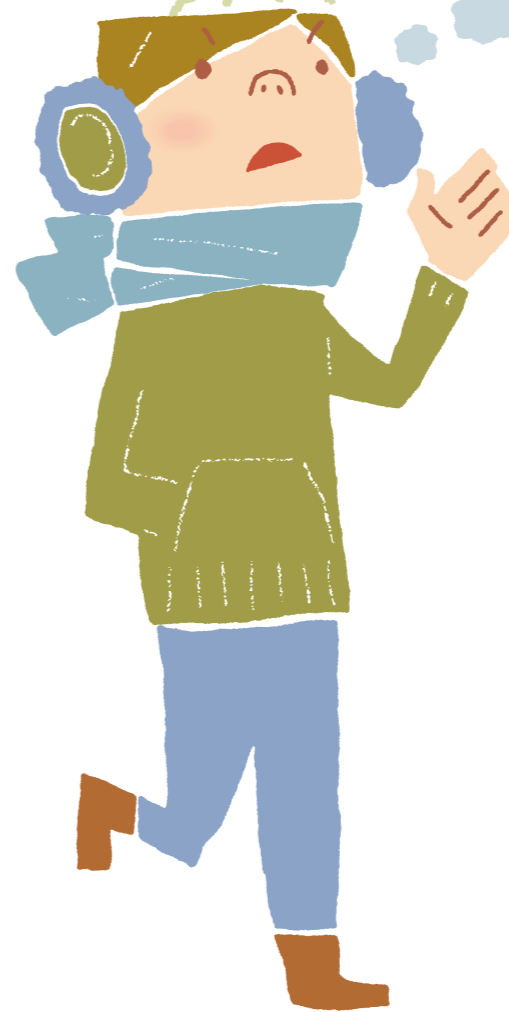
間伐ってなに?

木と木の間にゆとりをもたせ、林内に太陽の光が十分に届くように間引いていくのが「間伐」です。ただやみくもに木を伐っていくのではなく、山や木の状況に合わせて「どのような木を伐っていくか?」「どれくらいの密度にするか?」「どれくらいの量を伐るか?」などを考えて作業がされています。

どうして「木を伐る」森を守る」なの?

森にとって、木はたくさんあればあるほどいいんじゃないの?

じつは違うんです。木々がたくさん生えている森や人工林では、木が生長してくると枝葉が重なり合い、太陽の光が入らない暗い森になってしまいます。こみあつてくると木が大きくならないし、林内に光が入らないと下草や低層木が生えないため、雨が降ると山肌の土砂が流れやすくなったり、水を蓄えるという山の機能も失われてしまいます。森にとって木は大切なもの。でも、「ほったらかし」ではいけないのです。森と共存していくには、私たち人間が手入れをして健康な森に保っているのが「間伐」なのです。



高知県のスギやヒノキの多くは、41〜45年生になりました。今、きちんと間伐を行うことで健康的な生長をうながし、しっかりと根が張り、保水力が高く、災害にも強い森になります。山が多く、台風などの災害が多い高知県にとってはとても大切な時期なのです。

ところが、過疎や高齢化、木材価格などの低迷によって間伐などの手入れが不十分な山が増えてきました。不健全な山は土砂崩れを起こしたり、水を蓄えられなくなり、その影響は川や海の生態系にまで変化が出ています。これは自然界だけの問題ではなく、私たちの生活環境にも大きな問題です。

そこで今、私たちの森林環境税が役に立っているのです。ダム上流部など公益上重要で緊急に整備を行う必要のあるスギやヒノキの人工林の間伐には、森林環境税が活用されているのです。平成18年度には森林環境税全体の約72%が間伐などの森林環境の整備に利用され、森林環境税がスタートした平成15年度から平成18年度では、東京ドーム約390個分の森林が間伐されています。

しかし、まだまだ間伐の手はいき届いていないのが現実です。山に囲まれた高知県を守るため、私たちの生活環境を守るため、これから森林環境税が有効利用されていくように興味を持ち、協力していきましょう!

私たちにできること

1 森林環境税の使われ方に興味をもつ

2 間伐のことを理解する

3 間伐材商品を使う

4 ボランティアに参加する





山は木を育てたり、
周りの自然を豊かにするだけではなく
山と一緒に暮らす地域に
活気を与えようとしています。
梶原町松原地区には、
間伐をはじめ山道の整備や清掃を行って
山の魅力を最大限に活かした、
森林セラピーロードが完成しつつあります。



間伐や整備の作業は地域の人々が協力して行われました。



森林セラピーロードへ遊びに来てください。

間伐で新しい山の 楽しみかたが 増えました！



間伐前の光の入らない暗い山は、
樹木の健全な生長や山の保水力
維持など森林の機能が低下します。



間伐することで光が入り明るくなった
山は、下草が育ち樹木の根も十分に
張り、森林の公益的機能が回復します。

山師が教えてくれる 山の姿と、今できること。

木がこみすぎて暗く閉ざされてしまった山は
今、とても危険な状態になっています。
そんな山と向き合い、山の中に入り、
間伐を仕事にしている「山師」たちが
教えてくれる山の姿とは？
そして、私たちに伝えたいことは？



宿毛市森林組合
代表理事組合長
江口文夫さん



宿毛市森林組合
造林係長
今城京助さん



宿毛市森林組合
田中耕二さん

光の届かない山が 生活をおびやかす

高知県内には荒廃にあえぐ山が多くあります。そんな山を健康な状態にするため日々がんばっている山師たちがいます。宿毛市森林組合は、森林環境税からの補助を使って15年度から18年度までに247haを間伐しました。積極的に活動を続ける宿毛市森林組合の組合長・江口さん、造林係長・今城さん、田中さんに、山の現状を伺いました。

「山が荒廃していくとさまざまな問題が起きます。間伐をしなければ地面にまで日光が届かないので、下草が生えず根を張らない。雨水が表土をけずって流れてしまふ、つまり泥水を川へ押し流してしまふんです。すると、川もダメになる。海もダメになる。山も崩壊します」(江口さん)

山の危機的状況から生まれようとしている自然の危機。緊急を要する間伐ですが、そこにはさまざまな壁があるそうです。

「世代交代があり、誰の山か分からない所が多いんです。それを探すのにかなりの時間がかかっています。また作業も下草が生えてないので土がどんどん流れていき、スバイク付きの地下足袋でも滑ってしまうほど表土が固くなってしまふところもあります。また、山に行く間伐した木がたかさん落ちていて、つまりこれは運び出すための経費がないから。つまり木材が経費に見合うくらいの価格にならない状態なんです。せつかく伐つたのに、もったいないと思いますね」(田中さん)

明るい山から 明るい未来を想う

とても厳しい状況のなかでも、希望を捨てずに山を育てようとする山師の皆さん。最後に私たちに熱い想いを伝えてくれました。

「間伐をしていない山と間伐をした山では、山の中の明るさが全然ちがいます！今は土が流れ出て茶色い地面ですが、間伐をして数年すれば下草が生え緑色をしたキレイな場所になります。山の表情が変わってくるような…その景色はみなさんにも見ていただきたいくらいです。間伐をすれば山は確実に変わります」(今城さん)

「まずは私たちが山にどんな恩恵を受けているかを知ることが大切です。山を守っているということは、命を守っていること。山師とは崇高な仕事だと思います。それを誇りに思い、子どもたちが将来山の仕事をやりたいというふうに思ってもらえると嬉しいですね」(江口さん)

森林組合が間伐をした山には今、やさしい光が差し込み、緑の地面に変わろうとしています。山でがんばる山師たちの想いに私たちも応えたいですね。

眠っていた山が 癒しの場所に大変身！

梶原町松原地区。ここは梶原町の役場や商店街がある中心地から、車で通って約30分はかかる場所にありまふ。のどかなこの地域で今、山を活かした新しい癒しの提案を区長さんに伺いました。

「梶原町の山が『森林セラピー基地』に認定され、松原地区にある久保谷が『森林セラピーロード』に選ばれました。もともと間伐が必要な山でしたので、認定を機に『生き活きこうちの森づくり推進事業』の補助をいただき、地域の皆で力を合わせて間伐や山道の整備を行なうって、どなたでも安全に山歩きができる道をつくりました。下の溪谷と上の水路、両方の水を楽しむ森林セラピーロードです」

ここ久保谷には、昭和初期に水田への水引用に造られた水路が山肌に沿うように約3kmに渡つてのびています。森林セラピーに訪れた人はこの水路をたどりながら、下にある溪谷を眺めたり、途中にある休憩所で休んだりしながら心地よい時間を過ごしていくのだそうです。

山からはじまる やさしい人と私の交流

「間伐や道の整備は大変な作業ですが、地域の皆さんのやる気で、ここまで来れたんだと感謝しています。春からはセラピーツアーを本格化し、梶原にある施設を使って紙漉の体験や、温泉アロマテラピーを楽しんだりして過ごしていただこうかと思っています。また、山の中で手作り弁当を食べてもらったり、こ



森林環境緊急保全事業

公益上重要で緊急に整備を行う必要がある森林について、森林所有者との協定にもとづき強度な間伐(本数間伐率40%以上)を実施することをサポートしています。



梶原町松原地区長
下元廣辛さん

んにやくつくりの体験も計画しています。まだ整備が必要な場所もありますが、地域が一体となって盛り上げていけるように、これからもがんばっていききたいと思っています」

山と一緒に暮らす人々が、山と一緒に生活をはじめた新しい試みは、背伸びしすぎずゆっくりだけど、確実に前へ進んでいきました。地域にとって大切な山は、都会の人々にも大切な癒しの場所になっていくはずですよ。



生き活きこうちの森づくり推進事業

身近にある森林に、人が触れ楽しむ場所にするため、地域が一体となって整備・管理・活用していく取り組みをサポートしています。

梶原町森林セラピーに関する問い合わせ
梶原町役場 産業振興課 0889-65-1250

※森林セラピーロードとは…「森林セラピー実行委員会」が、生理・心理・物理実験等により、癒し効果の検証等がなされた全国の森を認定したもの。現在、高知県では梶原町、津野町が選ばれている。

間伐にチャレンジしてみました！

なるほど～



まずはチェーンソーの仕組みからお勉強。どの部分が刃になっているか、どう動くかが危険なのかをしっかりと理解することから、安全な間伐作業がスタートします。



木を伐る前に、細い枝を切ってチェーンソーに慣れます。軽い力で簡単に切れてしまうので、ゆっくりと刃を当てていくほうが良さそうです。

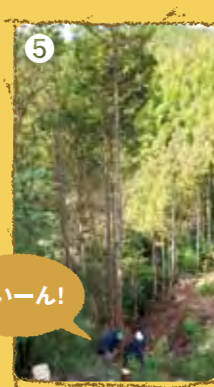


さっそく間伐に挑戦！比較的足元がしっかりした斜面にある木を伐ります。間伐作業の先輩が「この部分をここまで伐ってください」と細かく指導してくれます。伐り方によって倒れる方向が変わるんだとか。



慎重に慎重に…

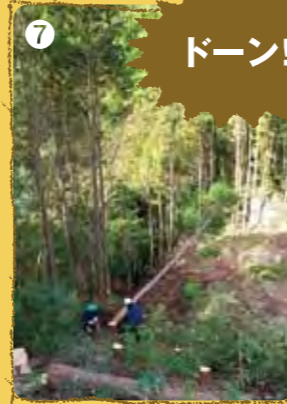
焦らず、ゆっくりゆっくりとチェーンソーを当てていきます。



ぶいーん！



ガサガサガサガサ



ドーン！

豪快な音とともに倒れる木。



とってもすがすがしい気分！

初めてなのでキレイに伐れませんでした。でも木が倒れるときの達成感がなんともいえません！思っていた以上に楽しい作業です。



間伐作業はまだまだ続きます！



今回の取材でお世話になった「NPO法人土佐の森・救援隊」の皆さん。



山に入ってみませんか？
間伐やってみませんか？



今日ほどの辺りを間伐するか、事前に説明がありました。安全第一なのです。



チェーンソー初心者でも大丈夫！親切に指導してくれました。



みんなで一緒に
楽しく山を守る！

間伐は高知を囲む山と、私たちの暮らしを守るためのもの。それなら、もっとみんなで協力して、楽しく山を守っていきませんか？高知県では森林ボランティア団体の活動も盛んです。今回は「NPO法人土佐の森・救援隊」におじゃまして、実際に間伐の体験をしてきました！

…しかし、私たちはチェーンソーを持ったこともなければ、山に入ったこともないわば素人。本当に間伐なんてできるのでしょうか？「大丈夫ですよ！これまでの参加者のなかには若い人なら10代の方、女性だっています。山に入るのも間伐するのも初めてだという方も参加しています。間伐は山や木の知識が必要な作業ですので、必ず山のことをよく知った人間が細かく教えます。だからこそ、誰もが楽しく安全な作業ができるんです。山に興味を持っていただくことが大事ですから、見学だけでもかまわないんです」（土佐の森・救援隊事務局／中嶋さん）

動きやすい服装とヘルメットを着用し、チェーンソーの使い方を覚えたらさっそく間伐に挑戦！作業では木の倒れる方向がとても大事。木や周りの状況を判断して、チェーンソーを入れる部分や長さを教えてくれるので、焦らずその通りにチェーンソーを入れていきます。ブイブイブイブイブイブイ！

少し押すと…ガサガサガサ…メリメリ…ドドーン！！
大きな音を立てて木が倒れていきました！気持ちには「私が伐ったんだ！！」という充実感と達成感でいっぱい。少し誇らしげな気分です。さらに、作業が進むと山の変化にも気がつきます。木を一本の伐っただけで山の中が明るくなるんです。山の中で木漏れ日を浴びると、よりいっそう気分も爽快。間伐ってクセになりそうです！

新しい感動を味わえる山のボランティアですが、楽しさはそれだけではありません。県内のボランティア団体の中には間伐作業だけでなく、地元民の宿泊や地元料理を囲みながらの交流会、木をテーマにしたさまざまな教室など、団体ごとに楽しいイベントが実施されています。また、間伐など森林保全活動に対して地域通貨券が交付されるので、それを使って地場産品の購入など、幅広い交流が行われています。

今まで遠くに感じていた山や間伐は意外と身近で楽しいものなんです。「今度の休日は山でボランティア」というのも悪くないのでは？



地域通貨券は県内各地で発行されており、例えば馬路村には「馬路村宝札」、香南市は「もんべえ券」、本山町は「もとやまの番券」、梶原町は「雲の上の金券」（写真）など。地域と森林ボランティアが一体となって、山への関心を高めています。

森林保全ボランティア活動推進事業

森林整備を実践する森林保全ボランティア団体の活動を支援しながら、適正な森林管理を促進しています。

(1) 機械器具等支給事業

新規設立団体を対象に、間伐用機械器具等を支給します。

(2) 地域通貨実施事業

間伐等森林保全活動に対して地域通貨券を交付し、活動経費の支援と山村との交流をはかります。

(3) 安全研修

森林ボランティアの方を対象に研修を実施し、伐木造材等にかかる安全衛生に関する知識や技術の向上をはかります。



あなたも森林ボランティアに参加してみませんか？

高知県内には間伐をはじめ、山に関する活動をするボランティア団体が多数あります。そのボランティア団体間の連携強化と情報交換をはじめ、県民参加の森づくりを推進することを目的として、平成17年7月に設立されたのが「こうち山の日ボランティアネットワーク」です。高知県の森に関する情報サイト【デジ森ドットコム (<http://www.digi-mori.com>)】内にある同ネットワークのコーナーでは、各ボランティア団体の紹介や活動の報告、今後の活動日程などが出ています。

問い合わせ先

こうち山の日ボランティアネットワーク事務局
高知市伊勢崎町8-24 (社)高知県山林協会内 TEL/088-822-5331
<http://www.digi-mori.com/kochi-yamanohi/>

こうち山の日推進事業

「こうち山の日(11月11日)」は、豊かな森林の恵みに感謝し、森林や山を守ることの重要性に対する理解と関心を深め、県民が森林を守る活動に参加し、次代へと引き継いでいくことを制定しました。その趣旨に即した森林保全活動や都市と山村の交流促進などの活動に取り組む団体等に支援を行っています。



森の音に耳をすまそう!



森の音は、目には見えない動物たちの姿や動きを教えてください。さらに、風の音、風に揺れる枝や葉っぱの音、木の実が地面に落ちる音など、森の中で起きているストーリーを想像するのも楽しい!

なんの鳴き声?

キョロロロロ

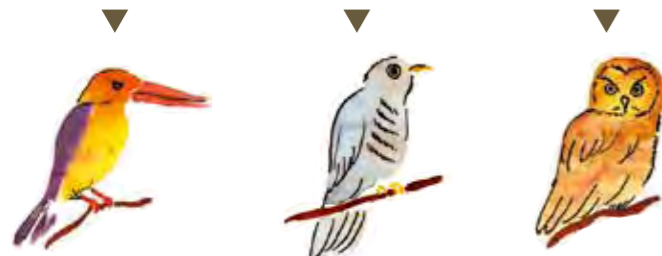
真っ赤な体と大きなくちばしが特徴のアカショウビン。カワセミの仲間、高い音で鳴きます。

ツツ、ツツ

鳥の鳴き声とは思えない、まるで鼓を叩くような音はツツトリの鳴き声。カウコウの仲間。

ゴロツクホーホー

夜行性の野鳥を代表するフクロウ。夜の森の中で姿は見えても、鳴き声はしっかり聞こえる。



足元を見てみよう!!

【コレはなんだろう?】

まるでエビフライのような形をしたコレはなに? じつはムササビやリスが食べたあとのマツボックリなんだ! たくさん落ちている場所には、ムササビやリスが隠れているのかも!



【ウンチがあったよ!】

ウンチの形や大きさでどの動物のウンチなのか分かってしまう! さらにウンチを洗って不純物を取り除くと、食べた木の実の種が登場。やがてここから芽が出て、自然に新しい命を与えるんだよ。



【足あとがあったよ!】

足あとの形でどの動物がいたか想像してみよう。



2つ並んだ長い足あとの後ろに小さな足あと。びよびよんはねるノウサギだよ!
ネズミは足あとと一緒に、シッポのあともついている。
3本線の足あとは、ヤマドリのものだよ。

たくさんあるよ! ムササビの巣箱

森の中にはムササビの巣箱がついた木がいっぱい! どの巣箱にムササビがいるかは、入り口の穴を見よう。かじったあとがある穴はムササビがいる可能性大。ムササビは自分の体の大きさに合わせて、巣箱の穴をかじっているんだって。大人のムササビは夜行性だけど、子どものムササビなら昼間に顔を出すことがあるとか。



ブランコ

えいっ! と地面を蹴り出せば、遠くの森の景色が一気に近づいてくる。まるで、森の中を飛んでいくような感覚!



展望台

森の中なので遠くは見えないが、木の枝や葉っぱが目の前に大接近! 鳥の気分を味わうことができる。



ツリーハウス

大きなモミの木とイタヤカエデの木を利用した高さ6mのツリーハウス。中には長イスとハンモックがある。目の前の木にはムササビの巣穴があり、遠くのマツの木へ飛んでいくムササビを見ることができるかも!



ロープのつり橋

大きな網目のネットがついたロープのつり橋。落ちる心配はないのに、不安定なロープが怖くて足がガクガク...でも、渡りきった後は勇氣と根性がつく!



大型ハンモック

子ども20人は寝転がれる大きなハンモック。宙に浮かゆらゆらと揺られながら、全身360度から風を感じることができる。

最近、自然の中で遊んでいますか?
親子一緒に遊んでいますか?
自然には子どもと親と一緒に笑ったり、驚いたり、感動できることがたくさんあります。それを見つけない、いざ自然の中へ!
山を親子の遊び場に見ませんか?



案内人



林 春夫さん

「木の根ふれあいの森」の管理人兼案内人。森に生きる植物や動物のことを知りつくし、森を楽しみつづけている。

ようこそ、森へ! 私が案内人の「万作おじさん」こと林です。ここ、この町本川「木の根三里」の森はモミやツガ、天然ヒノキなど樹齢数百年の古木が並ぶ美しい天然林です。その中にアウトドア施設「木の根ふれあいの森」があります。「テージヤキャンプ場のほか、1時間ほどで周遊できる遊歩道、ツリーハウス、大型ハンモックなど遊び場がいっぱい。さらに、ムササビや野鳥の姿も見ることができます。

でも、森の楽しみ方は「感じる」ことです。たとえば「音」。何も見えない真っ暗な夜でも耳をすましていけばさまざまな野鳥の鳴き声が聞こえています。「キョロロロ」「ゲラゲラゲラ...」その音を聞いて、今どんな鳥がどんなことをしているのか、想像することも楽しいでしょう。また、森を歩きながら足元を見てください。動物の足跡、食べられた後のある木の实などいろいろなものがあります。そこをたどっていけば小さな動物が食べ物を探して何kmも歩いていることを感じることができます。

そして、感じたことから見えてくるものがあります。森は自分自身を見つめ直すことができる場所なんです。みなさんも全身を使って森を感じ、森を楽しんでください。

親子で歩ける森を身近な遊び場の一つに。林さんが山の魅力を案内。

mamori

【クーポン券】

有効期限/平成20年8月31日

- クーポン券を切り直し、本誌掲載施設で提示いただく各指定のサービスを受けられます。
- 現金や他のサービス券と同時利用はできません。
- クーポン券は各施設にてお一人様1枚のみのご利用とさせていただきます。
- 時期や各施設の都合により相当のサービスをご提供できない場合も生じることがありますので、あらかじめご了承ください。

mamori

【クーポン券】

有効期限/平成20年8月31日

- クーポン券を切り直し、本誌掲載施設で提示いただく各指定のサービスを受けられます。
- 現金や他のサービス券と同時利用はできません。
- クーポン券は各施設にてお一人様1枚のみのご利用とさせていただきます。
- 時期や各施設の都合により相当のサービスをご提供できない場合も生じることがありますので、あらかじめご了承ください。

mamori

【クーポン券】

有効期限/平成20年8月31日

- クーポン券を切り直し、本誌掲載施設で提示いただく各指定のサービスを受けられます。
- 現金や他のサービス券と同時利用はできません。
- クーポン券は各施設にてお一人様1枚のみのご利用とさせていただきます。
- 時期や各施設の都合により相当のサービスをご提供できない場合も生じることがありますので、あらかじめご了承ください。

mamori

【クーポン券】

有効期限/平成20年8月31日

- クーポン券を切り直し、本誌掲載施設で提示いただく各指定のサービスを受けられます。
- 現金や他のサービス券と同時利用はできません。
- クーポン券は各施設にてお一人様1枚のみのご利用とさせていただきます。
- 時期や各施設の都合により相当のサービスをご提供できない場合も生じることがありますので、あらかじめご了承ください。

mamori

【クーポン券】

有効期限/平成20年8月31日

- クーポン券を切り直し、本誌掲載施設で提示いただく各指定のサービスを受けられます。
- 現金や他のサービス券と同時利用はできません。
- クーポン券は各施設にてお一人様1枚のみのご利用とさせていただきます。
- 時期や各施設の都合により相当のサービスをご提供できない場合も生じることがありますので、あらかじめご了承ください。

mamori

【クーポン券】

有効期限/平成20年8月31日

- クーポン券を切り直し、本誌掲載施設で提示いただく各指定のサービスを受けられます。
- 現金や他のサービス券と同時利用はできません。
- クーポン券は各施設にてお一人様1枚のみのご利用とさせていただきます。
- 時期や各施設の都合により相当のサービスをご提供できない場合も生じることがありますので、あらかじめご了承ください。

mamori

【クーポン券】

有効期限/平成20年8月31日

- クーポン券を切り直し、本誌掲載施設で提示いただく各指定のサービスを受けられます。
- 現金や他のサービス券と同時利用はできません。
- クーポン券は各施設にてお一人様1枚のみのご利用とさせていただきます。
- 時期や各施設の都合により相当のサービスをご提供できない場合も生じることがありますので、あらかじめご了承ください。

mamori

【クーポン券】

有効期限/平成20年8月31日

- クーポン券を切り直し、本誌掲載施設で提示いただく各指定のサービスを受けられます。
- 現金や他のサービス券と同時利用はできません。
- クーポン券は各施設にてお一人様1枚のみのご利用とさせていただきます。
- 時期や各施設の都合により相当のサービスをご提供できない場合も生じることがありますので、あらかじめご了承ください。

mamori

【クーポン券】

有効期限/平成20年8月31日

- クーポン券を切り直し、本誌掲載施設で提示いただく各指定のサービスを受けられます。
- 現金や他のサービス券と同時利用はできません。
- クーポン券は各施設にてお一人様1枚のみのご利用とさせていただきます。
- 時期や各施設の都合により相当のサービスをご提供できない場合も生じることがありますので、あらかじめご了承ください。

mamori

【クーポン券】

有効期限/平成20年8月31日

- クーポン券を切り直し、本誌掲載施設で提示いただく各指定のサービスを受けられます。
- 現金や他のサービス券と同時利用はできません。
- クーポン券は各施設にてお一人様1枚のみのご利用とさせていただきます。
- 時期や各施設の都合により相当のサービスをご提供できない場合も生じることがありますので、あらかじめご了承ください。

農村交流施設・森の巣箱

【特典】宿泊料金の10%OFF

- 売店・軽食など 10:00～18:00
- 入浴 300円 宿泊 一泊二食付 5,000円 素泊り 3,000円 宿泊は事前にご予約願います。
- ご相談に応じます。
- 高岡郡津野町貝の川床392-2
- 0889・40・1703
- http://www.town.kochi-tsuno.jg.jp/kanko_manabu.html




旧床鍋小学校を改装して地域の新しい交流の場になった「森の巣箱」は、全国から注目され視察や宿泊者が訪れたい。木造校舎の懐かしさを残しながら、葉山産の杉材を贅沢に使った校舎には、他のグループ同士でもく仲良くなる雲間風がある。食事も床鍋の野菜や山菜を材料に地元調味付けが美味しい。県外客のために須崎から取り寄せた魚介類が食卓に並ぶ。

オーベルジュ土佐山

【特典】温泉の入浴料金が100円OFF

- 温泉入浴 10:30～21:30
- レストラン利用 11:00～14:00
- 入浴 大人800円、小学生以下400円
- 宿泊 一泊二食付 16,950円～
- イン15:00 アウト11:00
- 無休
- 高知市土佐山東川1661
- 088-850-6911
- http://www.orienthotel.jp/tosayama/




至福の味わいと極上のプライベート空間。まさにこの言葉を感じてくれるのが「オーベルジュ土佐山」。高知市の山間部にありながら、東京や大阪など県外からの宿泊客の憧れになつており、なかなか予約が取れない宿である。土佐派の建物にセンスある調度品は心を豊かにする。地元食材を中心にした和風創作料理や土佐山温泉の温もりは、日帰り客も利用できるのが嬉しい。

家族で楽しめる 高知・山の施設

笑顔とふれあいと癒しを求めて、次の休日に山の施設で遊びませんか。

クーポン付き

- 駐車場
- レストラン
- 身障者用トイレ
- 授乳・オムツ交換台
- 車イス貸出
- スロープなど、バリアフリー
- 子供の遊具など
- 温泉
- 農林・体験メニュー



ホテル松葉川温泉

【特典】入浴料金が200円OFF

- 温泉入浴 10:30～21:00
- レストラン利用 11:00～19:30 (O.S)
- 入浴 大人700円、小学生以下350円
- 宿泊 一泊二食付 10,125円～
- イン15:00 アウト10:00
- 第三木曜(但し8月は第四木曜)
- 高岡郡四万十町日野地605-1
- 0880-23-0611
- http://www.matsubakawa.jp/




四万十川上流域の支流、日野地川のそばに建つ「ホテル松葉川温泉」は、四国有数の泉質を誇る名湯として有名で、宿泊客や日帰りの入浴の方に好評。春の新緑と4月頃の桜の美しさは別格で、名所が点在している。ホテルの部屋も窪川松をたっぷり使った癒しの空間であり、窪川ポークなど地元食材にこだわった食事も楽しみ。名湯、環境、癒しと食で包んでくれるホテルだ。

土佐和紙工芸村 体験の宿 くらうど

【特典】入浴料金が100円OFF

- 入浴 11:00～21:00(火曜は15:00～)
- レストラン利用 11:00～21:00
- 入浴 大人600円、小学生以下400円
- 宿泊 一泊二食付 9,450円～
- イン16:00 アウト10:00
- 無休
- 吾川郡いの町鹿敷1226
- 088-892-1001
- http://www.orienthotel.jp/kuraudo/




体感する宿として県内外で高い評価を受けている「くらうど」は、4つのカテゴリーで構成されている。全室くろぎをテーマにした宿、露天風呂や葉湯風呂など趣向をこらしたクアハウス、夏場のカヌーや年間を通しての和紙漉き、織機など体験メニュー。そしてレストランでは地元食材をかたんに活かした料理が揃う。特別におもてなし「土佐ランチ」は注目を集めている。

畑山温泉憩の家

【特典】温泉の入浴料金が半額

- 温泉入浴 10:00～19:00(冬季は18:00)
- レストラン利用 11:00～18:00(冬季は17:00)
- 入浴 大人400円、小学生以下200円
- 宿泊 一泊二食付 6,300円(4月から変更あり)
- イン15:00 アウト10:00
- 水曜、年末年始
- 安芸市畑山982-1
- 0887-34-8141
- http://hatayamamura.jp




安芸市畑山にある「畑山温泉憩の家」は、山里の中にある素朴な温泉宿。この宿は、肌に優しいお湯と、土佐ジローのコース料理(刺身、タタキ、炭火焼、鍋など)。コースは要予約で、設備で提供してくれるので、日帰りで楽しむのがおすすめです。多くの評判になつていて、宿のオーナー自ら土佐ジローを養鶏しているのが、最高の素材を食堂で味わえる。宿泊は3部屋と素朴な温泉宿。

川遊び民宿 かわせみ

【特典】木工工芸品を一緒に一個プレゼント

- 宿泊 一泊二食付 7,500円 定員7名 一日一組の宿です。事前にご予約願います。
- イン16:00 アウト10:00(ご相談に応じます)
- 高岡郡四万十町上宮416
- 0880-26-0117
- http://www.kubokawa.com/04oya_domap.htm




四万十川のすぐそばにある川遊び民宿「かわせみ」は、オーナー夫婦のこだわりがたくさん詰まった民宿。建具店を経営しているが、主人が自分の山から木を伐り出し製材して、客室やレストランを作ったという。また時間があれば川で漁をしており、天然鮎うなぎを食卓に出されるよこしている。地元産の無農薬野菜や山菜を料理する奥さんのおもてなしも嬉しい。

みのりの舎・筒井

【特典】季節の野菜をプレゼント

- 宿泊 一泊二食付 6,500～7,000円 小学生料金あり 定員4名 一日一組の宿です。事前にご予約願います。
- イン15:00 アウト10:00(ご相談に応じます)
- 吾川郡いの町上八川丙415-2
- 088-867-3680(受付18～21時)
- http://inogt.jp/nouhaku/minorinoya/




県内の著名建築家によって建てられた「みのりの舎・筒井」は、柿渋を使った襦、土佐和紙を使った照明器具などモダンな作りで、農家民泊というデザインされた軒宿という感じ。リビーターも多く、泊者に好評。オーナーご夫婦は「田舎暮らしの楽しさを大勢の方に知って欲しい」とい、奥さんが自慢の田舎の手料理を用意して待っている。

夢の温泉

【特典】入浴料金は大人が150円・小学生50円引き

- 温泉入浴 8:00～20:30(但し夏休み期間を除く)
- 食事処はあるが、入浴前に要予約
- 入浴 大人750円、小学生550円、幼児見込350円
- 宿泊 一泊二食付 8,400円～
- イン15:00 アウト10:00
- 無休
- 香美市土佐山田町宮ノ口364
- 0887-52-2334
- http://www.yumeno.jp/




奥物部県立自然公園内に建つ「夢の温泉」は、アンパンマンミュージアムや龍河洞をへ車で10分以内で移動できる温泉宿で、県内外のファミリー層から人気がある。国道から少し入るだけで、物部川河川の流れる美しいと目に眩しい緑、吊り橋、温泉から見える川の、日帰り入浴も可能で、ゆめくりにした時間を過ごしたい。

星羅四万十

【特典】室料の10%OFF

- 温泉入浴 7:00～10:00、16:00～21:00(土日祝のみ11:00～14:00も入浴可)
- レストラン利用 8:00～21:00(デタイム含む)
- 入浴 大人1,000円、小学生以下650円
- 宿泊 一泊二食付 10,700円～
- イン16:00 アウト10:00
- 無休
- 四万十市西土佐用井1100
- 0880-52-2225
- http://seirashimanto.com/




西土佐の高台にあり、中流域の四万十川を一望出来るのが「星羅四万十」。川が見えるガラス張りのロビーや客室など、静かで贅沢な時間を過ごせる施設だ。また夜になると満天の星空が顔を出し、都会では体験出来ない自然の輝きを体験できる。宿泊者はルムンをはじめ県外の大人のグループが多く、日帰り入浴レストランなどは県内客が多数利用している。

中津溪谷 ゆの森

【特典】入浴料金が100円OFF

- 温泉入浴 11:00～21:00
- レストラン利用 11:00～14:00、15:30～20:00(O.S)
- 入浴 大人600円、小人(3～12歳)300円
- 宿泊 一泊二食付 10,500円～
- イン15:00 アウト10:00
- 火曜(祝日の場合は翌日)
- 吾川郡仁淀川町名野川1258-1
- 0889-36-0680
- http://www.yunomori.jp/




国道33号から中津溪谷へすぐに見えるのが自然に包まれる「中津溪谷ゆの森」だ。仁淀川町産の杉、檜をふんだんに使った木の匂いと広々とした温泉やレストラン、客室を持った本館がある。宿泊者には和食膳、洋食(ステーキ・季節の魚)からオイスまで。レストランでは季節の野菜や山菜など地元産の食材にこだわりの日帰り温泉もあり、ファミリー層に人気だ。

さめうら荘

【特典】宿泊料金が10%OFF

- 温泉入浴 15:00～20:00(土日祝は11:00～)
- レストラン利用 11:00～20:00
- 入浴 大人350円、小学生以下200円
- 宿泊 一泊二食付 6,300円～
- イン15:00 アウト10:00
- 第一月曜(但しGW、夏休み、正月などは営業)
- 土佐郡土佐町田井182
- 0887-82-1020
- http://www.sameuraso.com/




施設はどこからでも早明浦湖畔の雄大な景色を見ることが出来る「さめうら荘」の中でも、特に人気はさめうらミルキー風呂。見ると白濁とした温泉だが、手に取ると透明。その理由は超微細泡発生装置からマイクロの泡が出てくるからで、毛穴の汚れが取れお肌がつるつる。マッサージ効果もある。入浴後は土佐和牛や土佐ジローの親子丼、うどん、ラーメンのレストランどうぞ。

Post Card

こちらに 50円切手を 貼って 投函して下さい。

7 8 0 - 8 0 7 1

高知県高知市鴨部高町14-6
「季刊高知」内
mamori 編集部行

氏名	性別	年齢	歳
	男 女		
住所			
連絡先 Email			
送付先希望番号	裏面の森林環境税に関するアンケートにご記入がない場合は、無効とさせていただきます。		



鹿児島出身の植村和暢さんは高知大学林学科で山を学び、岐阜県高山で家具づくりの修行後、気候風土と県民性に強く惹かれていた高知を開業の地と決めたそう。2歳になる息子さんも木に囲まれてすくすく成長中。

木が生きてきたぶん、使っていきたい家具

「刻屋」の植村さんご夫妻は、「飛騨の匠」で有名な岐阜県高山で家具づくりの修行をし、2003年に高知で工房を構えました。

「木は大事に使えば使うほど味がでてくる。だから、長く使える造りにしなくてはいけない。理想は木が生きてきた分は使ってもらうことです」

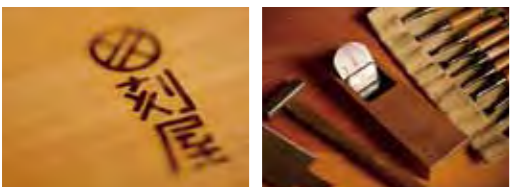
そう語る植村さんが作る家具は、長く使ってもらえるようシンプルでデザインが多い。そんな中ひととき目立つのが植村さんが今一番気に入っているという食器棚「MIZUYA」。引き戸に施された印象的なデザインは「ブックマッチ」という手法で、一枚の板を二つに割り、本を開くように

使うことでシンメトリーのデザインに仕上がるという。

「通常の木材としては節目があると捨てられてしまつんですが、ブックマッチには節目がある木が生かされます。それにこういう自然なデザインって面白いじゃない？」

木に真摯な姿勢と確かな仕事ぶりがうかがえる植村さん。最後に夢を教えてくださいました。

「夢は自分たちの山を持って、使った分の木を植えて次の世代に残していくことです。木が育つまでの間は私たちが作った家具を使ってもらって…。持続可能な世の中じゃないと、将来子ども達が楽しく暮らせないと思ってますよ」



工房 刻屋 (こくや)
 〒780-0891 須崎市上分乙1357-1
 ☎ 0889-46-0091
 http://homepage.mac.com/higefujimoto/kokuya/index.html



元保育士の奥さんが作った子ども用のイス「優チェア」。子どもの小さな体がフィットするように、おしりや背中カーブが付けられている。(16,000円)



こちらも奥さんが作った木馬「ゆらり」。息子さんと試しながら設計されており、乱暴に扱ってもOKの丈夫な造りになっている。(25,000円)



木と対話しながら作ったちゃぶ台は、癒し時間にお似合いです。(34,000円)

木の暮らし。

木をつかって、いい木もち



植村さん自慢の「MIZUYA」。下の引き戸に施されているのがブックマッチ。使いやすい寸法で、しかも同じ高さの2つの棚で構成されているので横に並べて使うこともできる。(358,000円)



① 雲の上のホテル
 ヘア無料宿泊券(1組2名様)
 精原町のシンボルとなっている太郎川公園と「雲の上のホテル」。ホテルと温泉、プールと充実したリゾートを満喫して下さい。(利用期間は平成20年4月から12月迄です)



② あひる工房
 「ピコピコ」(1名様)
 振ると「ピコピコ」とカワイイ音がなるおもちゃです。



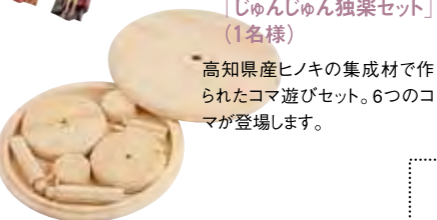
③ アリス工芸
 「四万十ノキの赤身」(1名様)
 四万十ノキの香りが広がる、お部屋などの芳香材です。



④ 家具工房ゴレゴレ
 「土佐ヒノキの削り箸セット」(2名様)
 自然塗料の柿渋で仕上げたお箸。焼きペンであなたの名前を入れます。



⑤ 井筒屋
 「つみ木お弁当サイズ」(1名様)
 高知県産ヒノキを使ったつみ木。キューブ君のマークが入ったケース付きです。



⑥ 湖畔土佐
 「じゅんじゅん独楽セット」(1名様)
 高知県産ヒノキの集成材で作られたコマ遊びセット。6つのコマが登場します。



⑦ 四万十ドラマ
 「四万十のひのき風呂」(1名様)
 一枚入れるだけで自宅のお風呂がヒノキ風呂に大変身します。



⑧ 池川木材工業
 「木製チビ棚」(1名様)
 家の隙間を上手に活用する棚。小さい物の収納に便利です。



⑨ 池川木材工業
 「桧プリントBOX S・M」(2名様/サイズはおまかせ)
 隠さずに見せることができる、かわいいプリント入り木製BOXをどうぞ。



⑩ 土佐龍
 「スタンド付きまな板」(1名様)
 スタンド付きのまな板。立てて置くことができ水切れが良い人気商品です。



⑪ 刻屋
 「CDラック」(3名様)
 お気に入りのCDをインテリアにできる木製ラックです。



⑫ ECOASU馬路村
 「monacca calculator(電卓)」(1名様)
 大人気・モナッカ新シリーズ。インテリアにもなる1品をどうぞ。

森からの贈り物 【プレゼント】

本誌をご覧になって、ぜひ読者の皆様のご意見・ご感想をお聞かせ下さい。下記のアンケートにお答えいただいた方に、高知の森林の豊かさを伝える素敵なプレゼントをご用意いたしました。皆様からのご応募をお待ちしています。応募締切りは3月28日(金)必着です。

応募条件は、アンケートの記入です。

下記の専用ハガキ、または「高知県森林部 木の文化推進室」のHP (http://www.pref.kochi.jp/~seisaku/kinobun2/hp_1/) から必要事項をご記入の上、ご応募下さい。締切りは3月28日(金)必着です。抽選の結果につきましては、当選者の方のみ郵送、又はE-mailでご通知いたします。なお当落につきましては電話確認等はご遠慮願います。



QRコードから携帯サイトへアクセスできます。

個人情報厳守します。

ご応募頂いた皆様の個人情報は、プレゼント提供会社、高知県木の文化推進室、「季刊高知」編集部が、抽選のために情報を共有することをご了承下さい。今回の応募に関する個人情報は適切に保管し、第三者への提供・開示は一切行いません。

前号の読者プレゼント、当選者発表

オーベルジュ土佐山へ宿泊券 高知市、M.Iさん	なかよしライブラリー動物バス 高知市、M.Tさん 須崎市、I.Aさん
エコアス馬路村 MONACCA 高知市、K.Mさん 土佐市、O.Tさん	土佐龍ひのきの入浴剤 南国市、S.Mさん 香南市、K.Aさん 香川県、N.Aさん ほか7名

アンケートにご協力下さい。

- 前号の「mamori」はご覧になりましたか。
1. 読みました 2. 読んでいません
- 高知県の「森林環境税」を知っていましたか。
1. 内容なども良く知っている 2. 名前は知っているが内容はあまり知らない 3. 知らない 4. その他()
- 本誌の内容はいかがでしたでしょうか。
1. 面白かった 2. 普通 3. 面白くなかった 理由()
- 今回の誌面で興味を持ったページはありますか。(複数可)
1. 特集 2. 木のある暮らし 3. 緑の遊び場 4. 家族で楽しめる高知・山の施設 5. 読者プレゼント 6. 緑のシエスタ 7. 別のことを取り上げてほしい(例えば)
- 本誌を読んで森林環境税の理解が深まりましたか。
1. 良く理解できた 2. 少しは理解できた 3. よくわからない 4. その他()
- 本誌をどちらで入手しましたか。
1. 学校、幼・保育所などの教育機関 2. 観光施設や道の駅、直販所など 3. 図書館や郵便局、銀行、病院など公共施設 4. スーパーや飲食店、美容院など 5. その他()
- 高知県が行っている森林環境税や本誌について、ご感想をお願いします。